

# ルイス・クラレット & 岡田 将



Luis Claret

Masaru Okada

ストラヴィンスキー：イタリア組曲  
I. Stravinsky : Suite Italienne

ベートーヴェン：チェロとピアノのためのソナタ 第4番 ハ長調 Op.102-1  
L. v. Beethoven: Sonata for violoncello and piano in C major, Op.102-1

シューマン：幻想曲集 Op.73  
R. Schumann: 3 Fantasy pieces Op.73

ブラームス：チェロとピアノのためのソナタ 第2番 ヘ長調 Op.99  
J. Brahms : Sonata for violoncello and piano No.2 in F major Op.99

2019年  
6月15日(土) pm2:00 開演(1:30 開場)

4000円 (全自由席)

● チケット取扱い

チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 pコード149019

e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (PC・携帯 共通)

● お問合せ/チケット取扱い

スピカ ☎03-3978-6548 ✉spica@sepia.ocn.ne.jp

JTアートホールアフィニス

港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F ☎03-5572-4945

東京メロ  
◇銀座線「虎の門」駅  
3番出口より徒歩4分

◇南北線「溜池山王」駅  
9番出口より徒歩5分

◇日比谷線、丸の内線、千代田線「霞が関」駅  
A13番出口より徒歩7分



## ルイス・クラレット Lluís Claret (チェロ)



名付け親である20世紀最大のチェリスト、パブロ・カザルスの影響でチェリストを志す。リセウ音楽院卒業後、フランス、イタリア、アメリカで研鑽を積み、モーリス・ジャンドロン、ジョルジ・セボック、バーナード・グリーンハウス等から薫陶を受ける。

ボローニャ国際コンクール(1975年)、カザルス国際コンクール(76年)、ロストロポーヴィチ国際コンクール(77年)で次々優勝を果たす。以来、バルセロナを拠点に世界的に活躍。

これまでにブーレーズ、ミュンヒンガー、ロストロポーヴィッチ、ノイマン等巨匠の指揮で、ワシントン・ナショナル管、モスクワフィル、フランス国立管、チェコ・フィルなど各国のメジャーオーケストラと共演。デュティユー、ルトスワフスキなど名だたる現代作曲家から献上された作品の初演も多い。バルセロナ五輪の閉会式でカタロニアを代表する演奏家として、ビクトリア・デ・ロス・アンヘレス(ソプラノ)とカタロニア民謡「鳥の歌」を演奏する。

ソロ、室内楽、協奏曲のCDが数多くリリースされ、いずれも高く評価されている。

現在、ニューイングランド音楽院教授。

## 岡田 将 Masaru Okada (ピアノ)



桐朋女子高等学校音楽学部(共学)在学中の1992年、日本音楽コンクール第1位となる。翌年、同校を首席で卒業し、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院に留学。続いて95年よりベルリン国立芸術大学にて研鑽を積む。

97年アルトウール・シュナーベルコンクール(ドイツ)第1位、99年リスト国際ピアノコンクール(オランダ)で日本人初の優勝など、コンクールで輝かしい成果を挙げる。

ドイツを拠点にソリストとして活躍した後、2007年に帰国。

2011年のオール・リスト3回シリーズ、2013年のバッハ・パルティータ全曲演奏、2014~16年のベートーヴェン・ピアノソナタ全32曲シリーズをはじめ、意欲的な活動を展開。

近年は室内楽にも力を注ぎ、第一線の演奏家と共演を重ねている。

2004年、デビューCD「岡田将プレイズ・リスト」をリリース。新聞紙上で推薦盤に取り上げられるなど高い評価を得る。

出光賞、日本ショパン協会賞、坂井時忠音楽賞、兵庫県芸術奨励賞などを受賞。

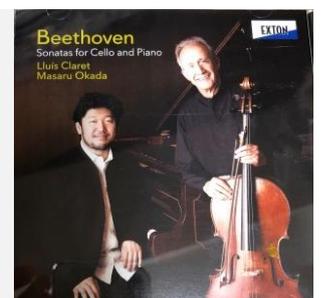
現在、神戸女学院大学准教授。

待望のCDリリース！

ルイス・クラレット & 岡田将

ベートーヴェン：チェロとピアノのためのソナタ 全5曲

〔価格〕 3500円+税 〔発売元〕 オクタヴィアレコード 〔2018年12月発売〕



スピカはおとめ座の一等星、ラテン語で“麦の穂”を意味します。

‘気軽に足を運び、心から楽しめるコンサート’を目指し、スピカは1990年に手作りコンサート活動をスタートしました。

踏まれても踏まれても伸びていく麦、  
頭を垂れずまっすぐに天に向かって伸びていく麦の穂のようでありたいと願っています。